



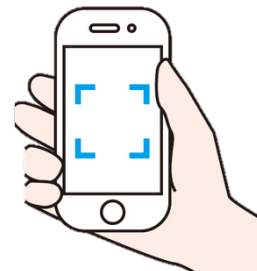
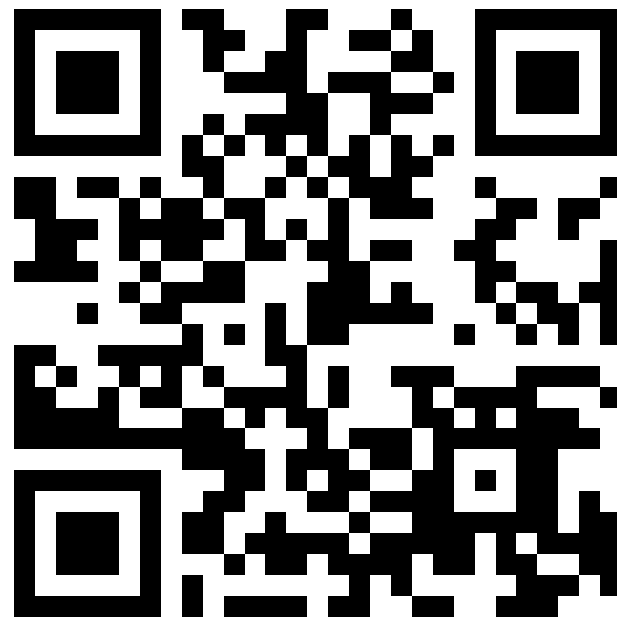
# Driver's Briefing



**SUZUKA**  
CHAMPION CUP RACE 2026

Round2

参加者向け情報DLページ



ブリーフィング資料は参加者向け情報ダウンロードページよりご確認ください

# ■パドック入場・クレデンシャルについて

モータースポーツゲート入場時は

**必ずクレデンシャルパス、駐車パスを提示ください。**

**駐車パスには必ず車両番号を記入してください。**

※SMSC会員の方はメインゲートより入場いただきご観戦ください。

※SMSC/MCoM会員証ではモータースポーツゲートより入場いただけません。

※パスの複製・模造・改ざん・使いまわしは固く禁止されています。

**不正使用が発覚した場合は即座に入場をお断りします。**

**また、該当参加者に対しては今後の大会参加拒否を含む**

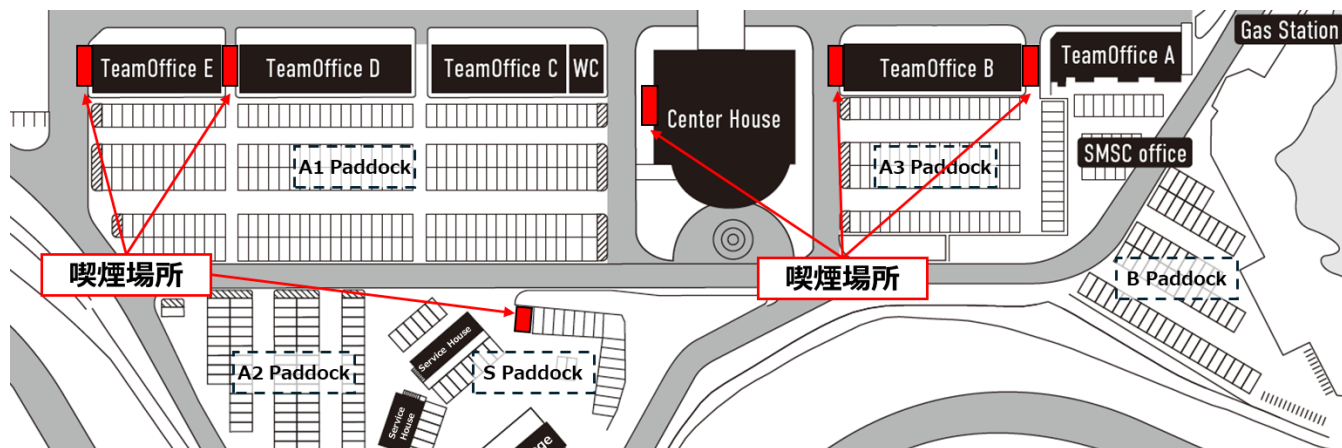
**厳正な処置をとらせていただく場合がございます。**

**INFORMATION No.4 パス破損時の対応について**

# 喫煙場所について

**ピット・パドック内は全面禁煙（電子タバコも含む）**

パドック内の指定喫煙場所を必ずご利用ください。



SUZUKA CHAMPION CUP RACE シリーズ規則 第7章 第47条4) ①に基づき  
**チーム関係者含め、指定喫煙場所以外での喫煙が確認  
された場合、競技会審査委員会に報告いたします。**

公式通知 No.5 各種ご案内

INFORMATION No.6 パドック内喫煙場所のご案内

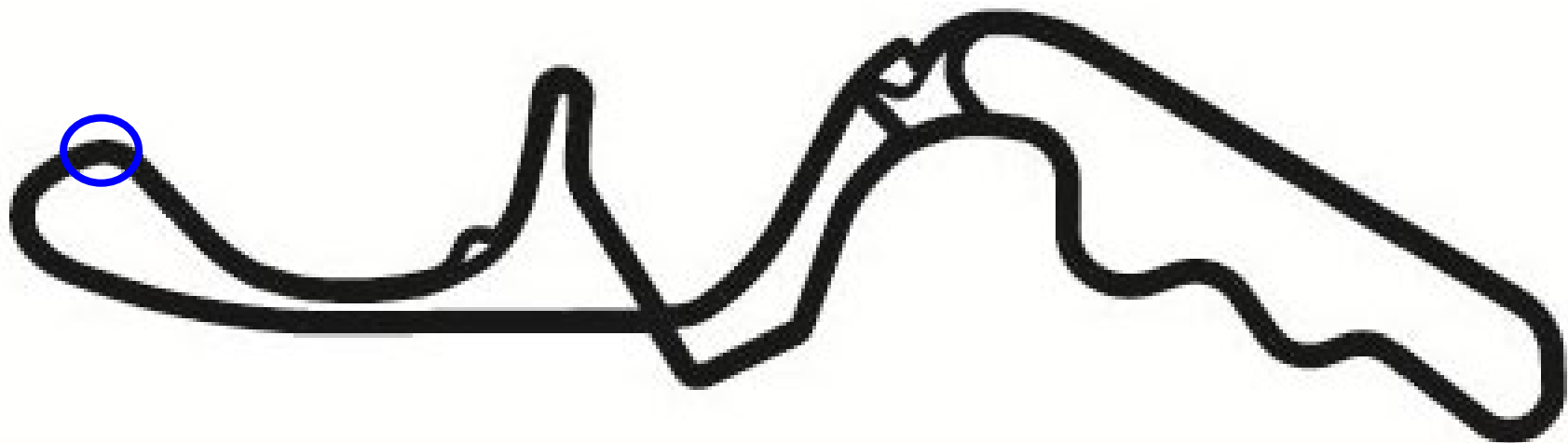
# 2026コース改修状況

## 【実施内容】

- ①西コース路面張替え
- ②デブリフェンスの更新 ○

## 【実施期間】

2025年12月22日～2026年2月14日



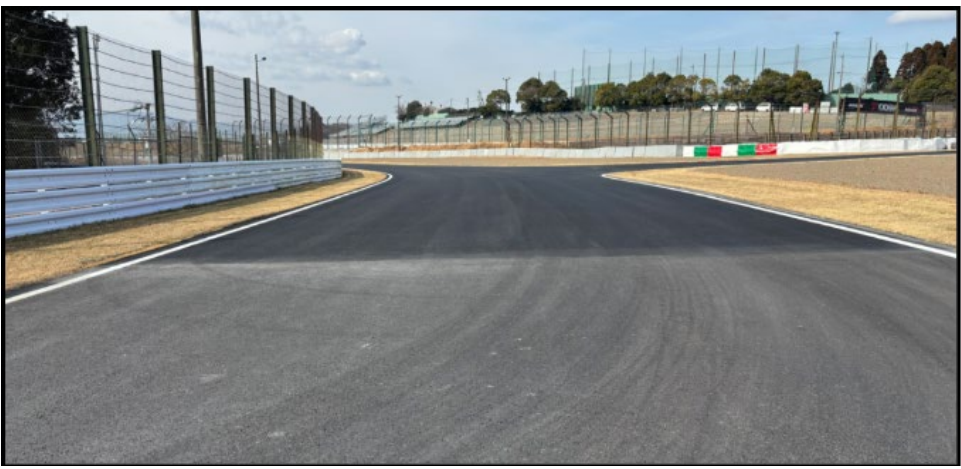
# ■西コース路面張替え(下図赤線部分)



- T7. 4過ぎから西コースエリアの舗装面に切り替わり
- T17. 5過ぎから東コースエリアの舗装面に切り替わり

# ■西コース路面張替え(舗装切替り箇所)

## 【T7. 4】



## 【T17. 5 シケイン立上り】



# ■西コースエリア デブリフェンスの更新

## T13.0

デブリフェンスを従来のものから

新しいものに変更し、高さが4mから6mに変更

【改修前】



色：緑色

更新範囲：距離102m 高さ4m

【改修後】

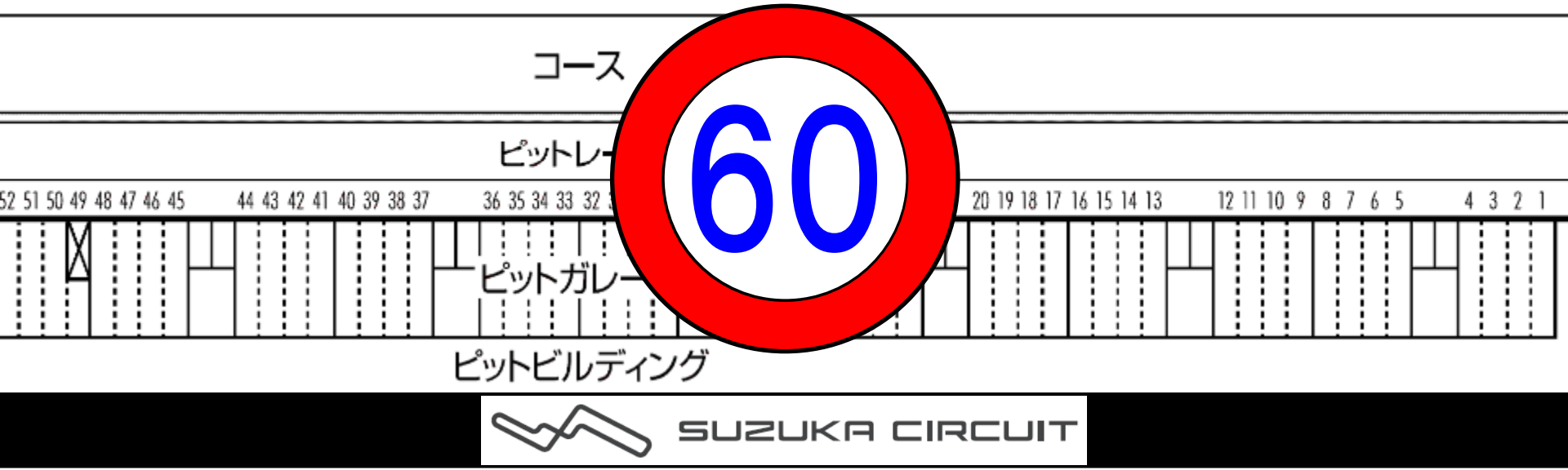


色：緑色

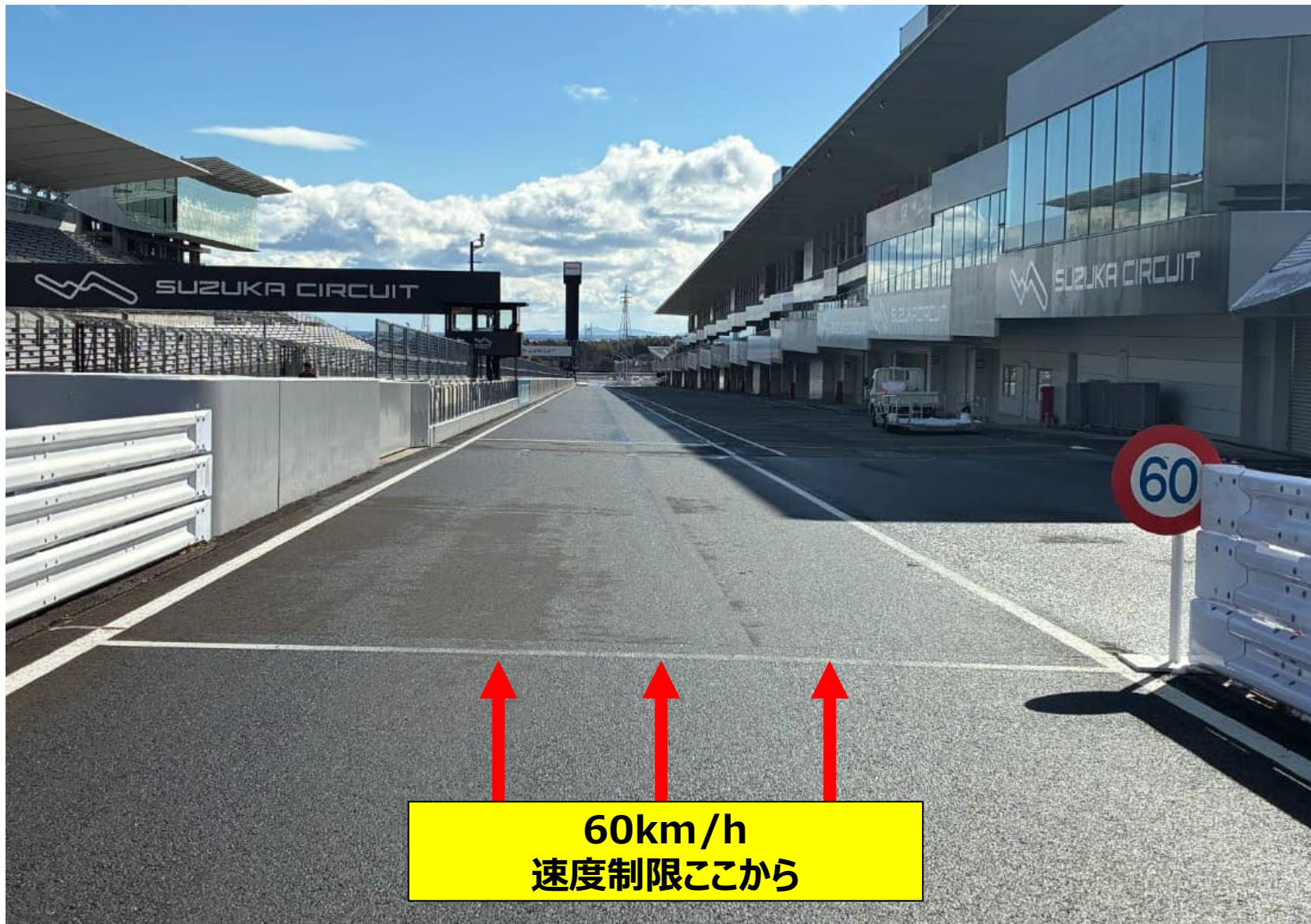
更新範囲：距離102m 高さ6m

# ■ピットレーンでの注意事項

- 時速60<sup>キロ</sup>制限
- 逆走禁止
- バックギアの使用禁止
- **ウェービング、急加速や急減速禁止**



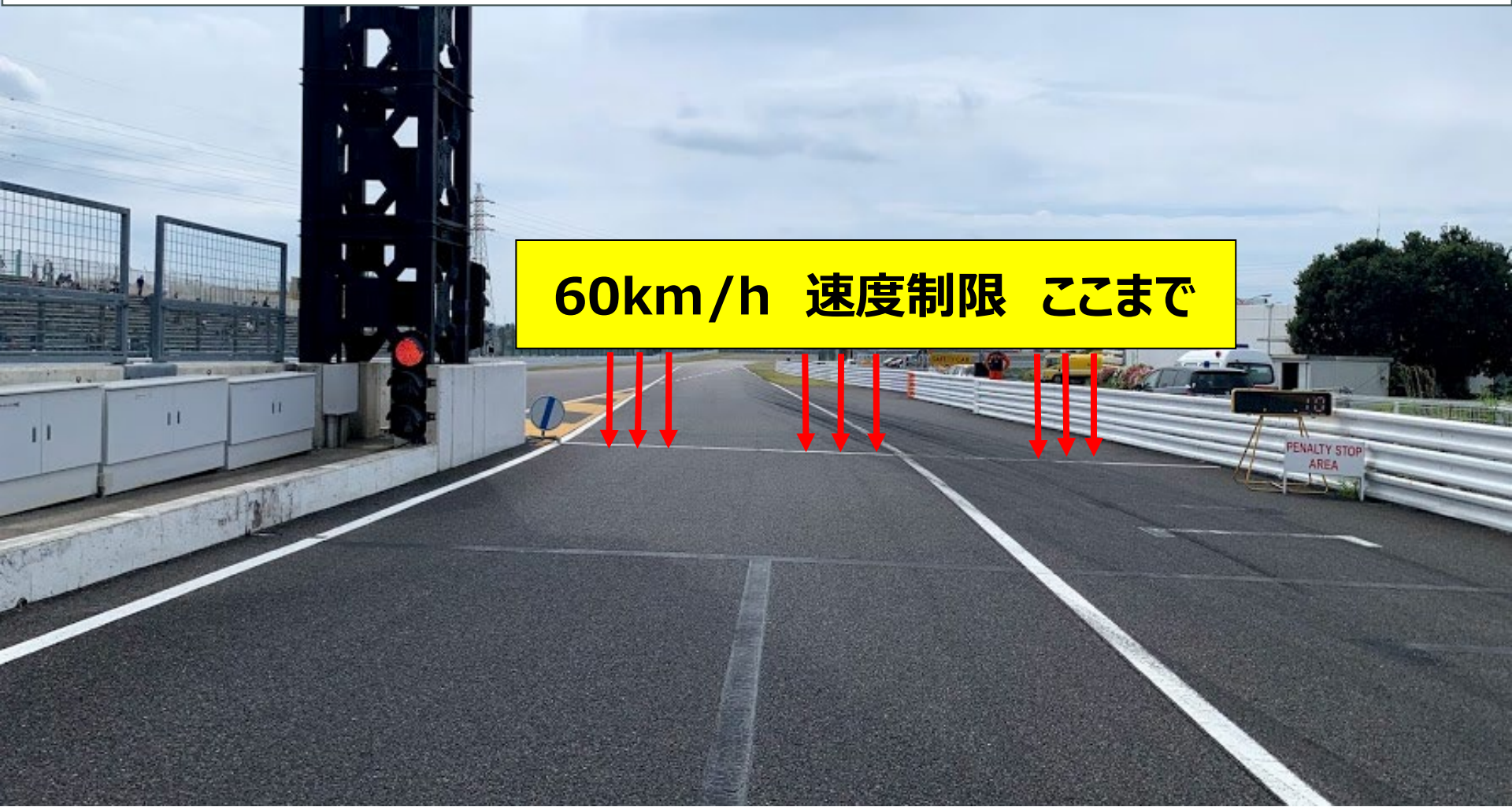
# ■ピットレーンの速度制限開始ライン



# ■ピットレーン制限速度終了ライン

ピットレーン出口信号の先の白線です！！！！

60km/h 速度制限 ここまで

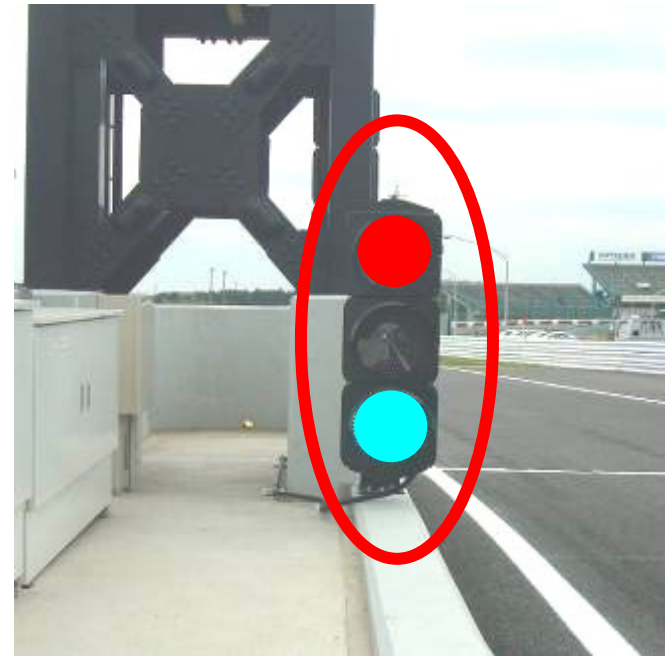


# ■ ホワイトライン



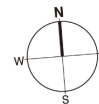
# ■コースイン

- ピットロード出口のシグナルが青であることを確認
- ピット出口から第1コーナーまで白線を越えてはならない
- コースの右端を走行
- 左後方の安全確認

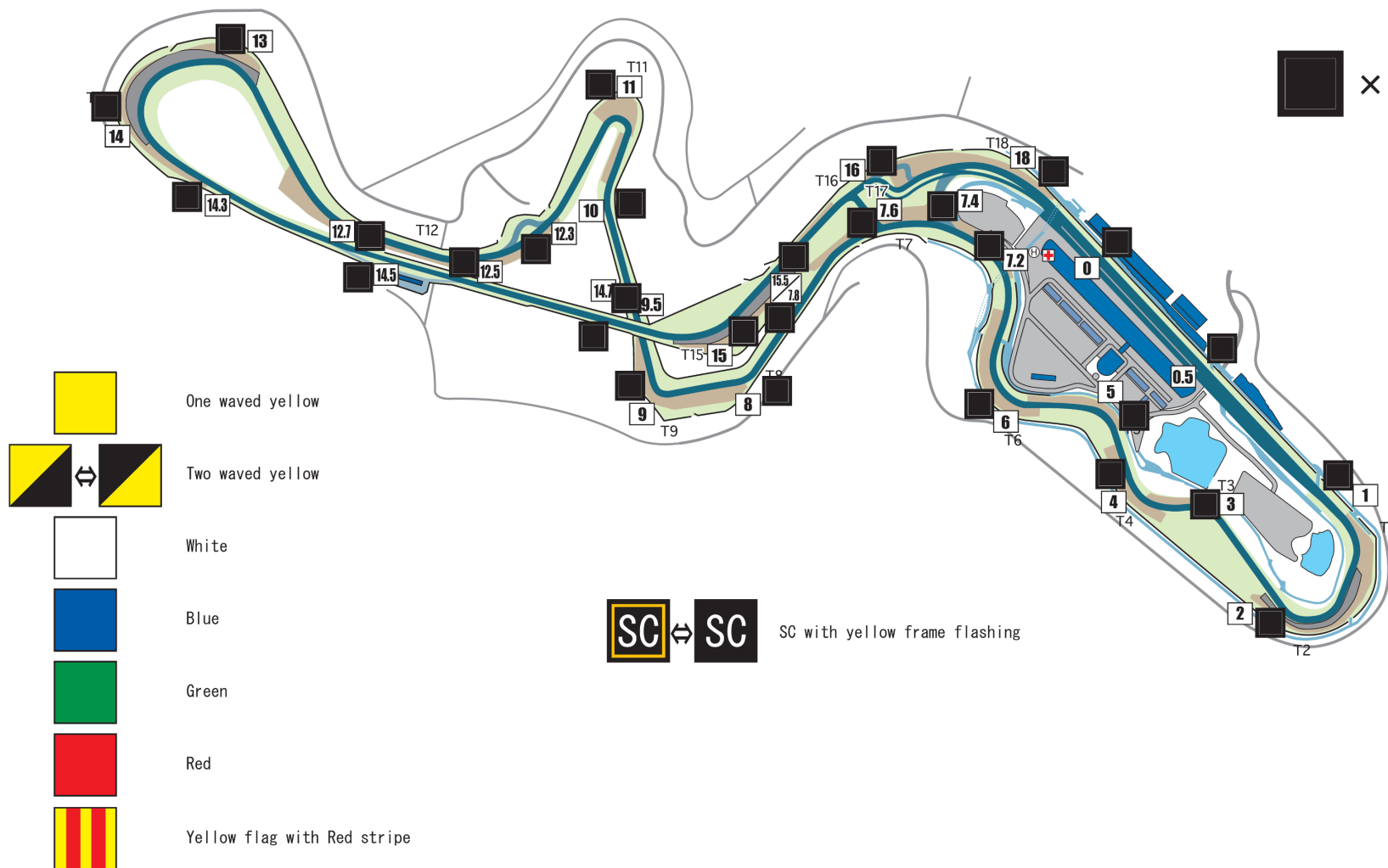


# ライトパネル

## light panels allocation

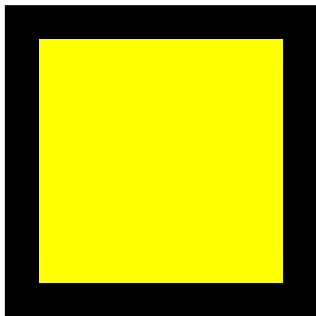


■ × 29



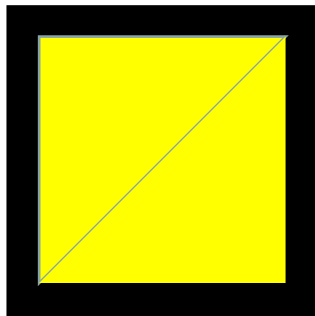
# ■ ライトパネル

黄旗 1本 振動



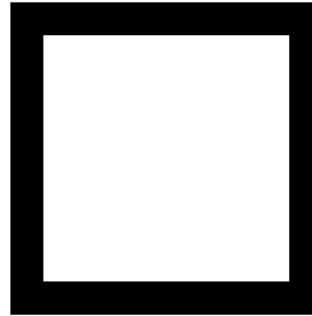
One waved yellow  
<Flash>

黄旗 2本 振動



Two waved yellow  
<Flash>

白旗



White  
<Flash>

青旗



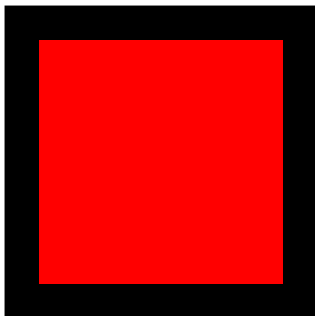
Blue  
<Flash>

緑旗



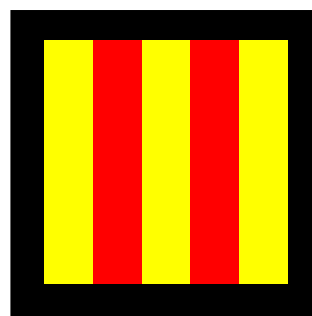
Green  
<Flash>

赤旗



Red  
<Flash>

赤の縦縞のある黄旗



Yellow flag with  
Red stripe  
<No Flash>

SC



SC<No Flash>  
with yellow  
frame <Flash>

# ■黄旗表示



- 表示ポストの先に危険あり。走行注意
- 減速及び停止準備。追い越し厳禁

# ■ 白旗表示



■ 表示ポスト前方にスロ一走行車両あり。

# ■オレンジディスク



- 車両に機械的な欠陥があり、自身や他の車両に危険を及ぼす可能性あり。
- 速やかにピットへ戻って車両確認すること。

# ■コース上での停車

- 可能な限りコースから離れた場所に停止させること。
- 再スタート不可能な場合、ドライバーはエンジンを停止し車両から離れて、ガードレールやタイヤバリアの外側に退避してください。
  - ※コースは絶対に横断しないでください。
- 退避後はヘルメットを装着したまま待機してください。

# ■ 車両退避について



■ ガードレールオレンジ部分が開口部分となります。

# ■コースアウト⇒再スタート



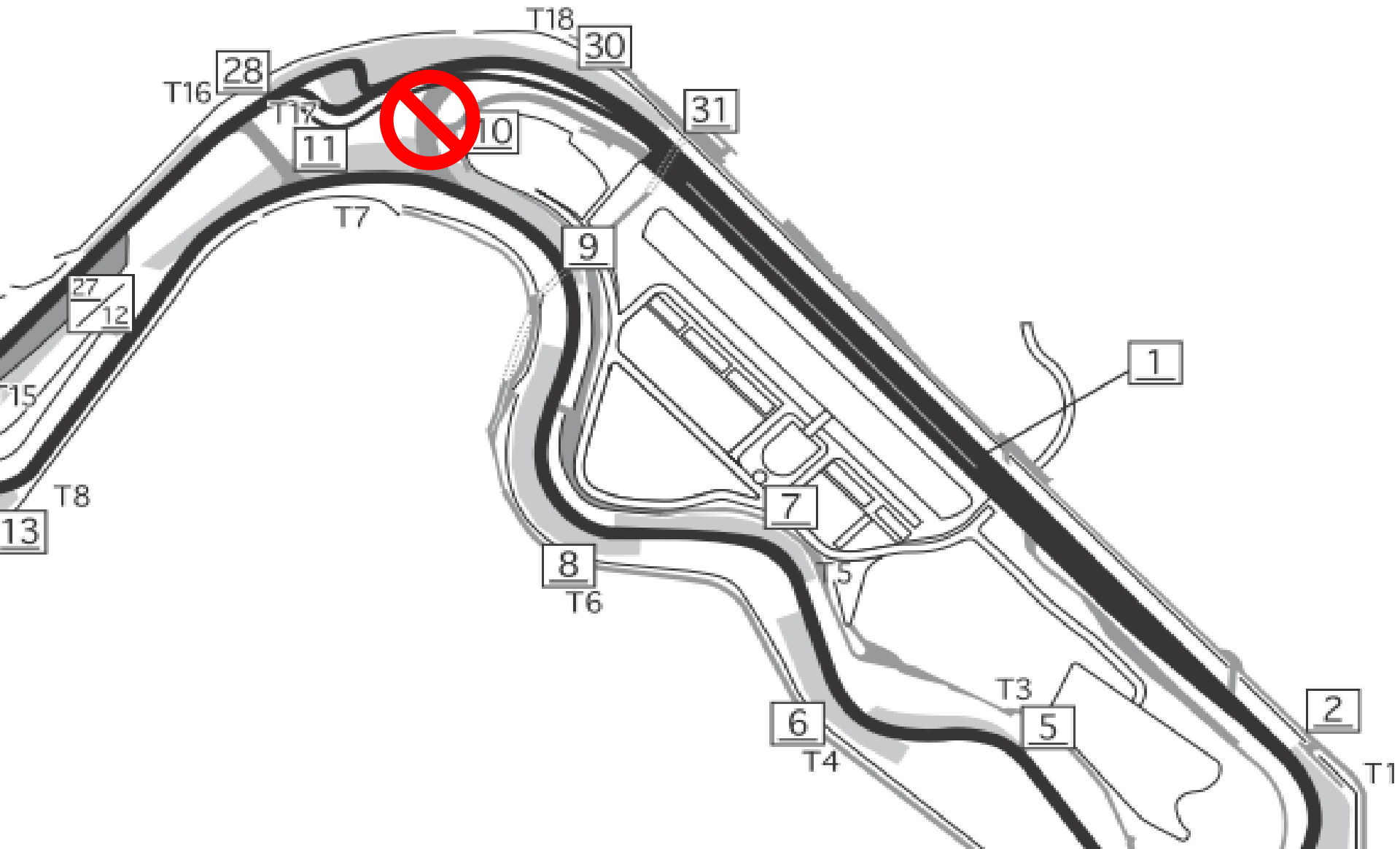
後続車を  
確認！



走路復帰！

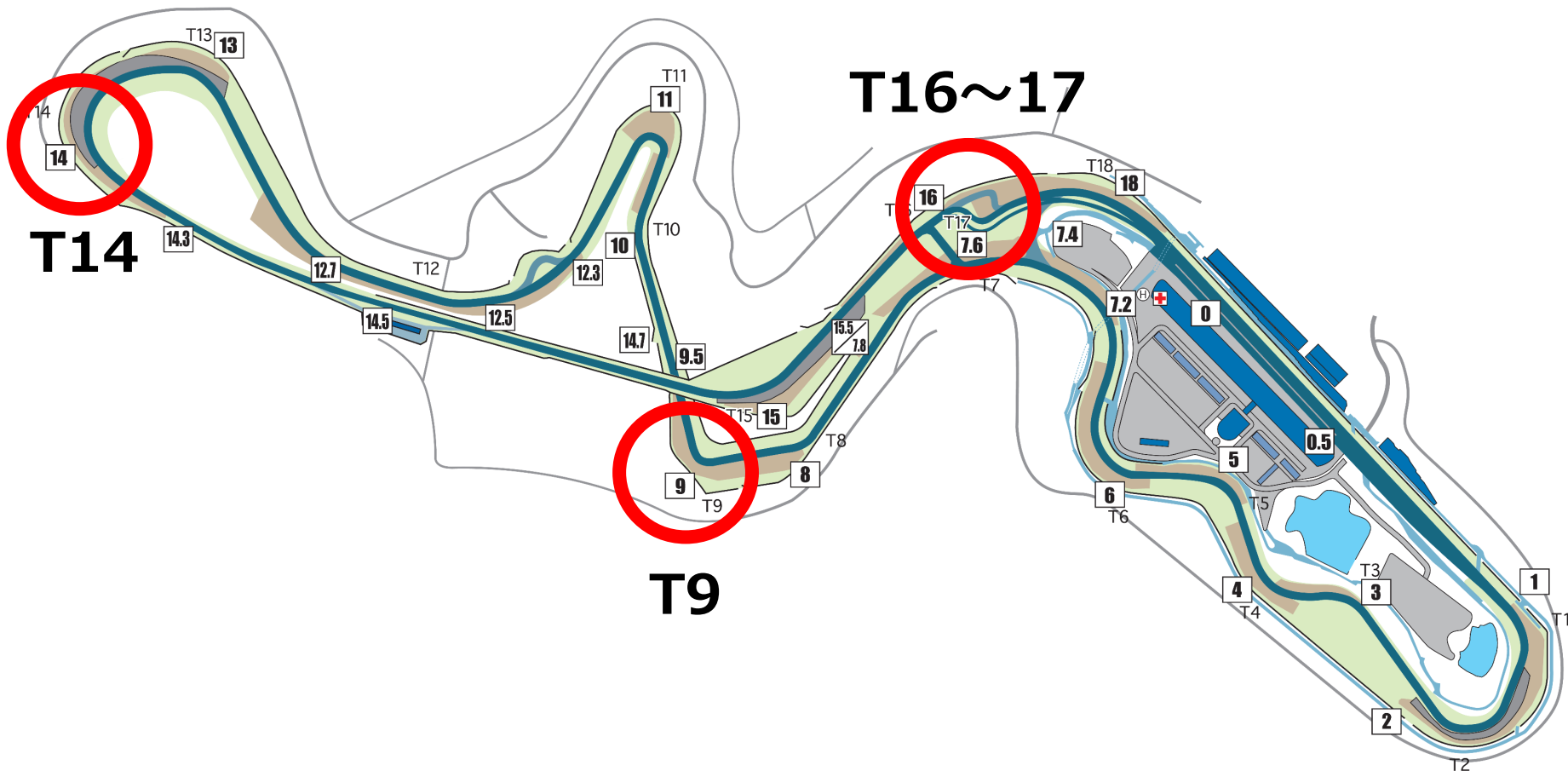
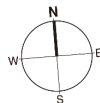
- 走路から離脱した後、再スタートする際は、  
周りの状況をよく確認してから走路へ復帰してください。

# ■東コースショートカットは**走行NG**



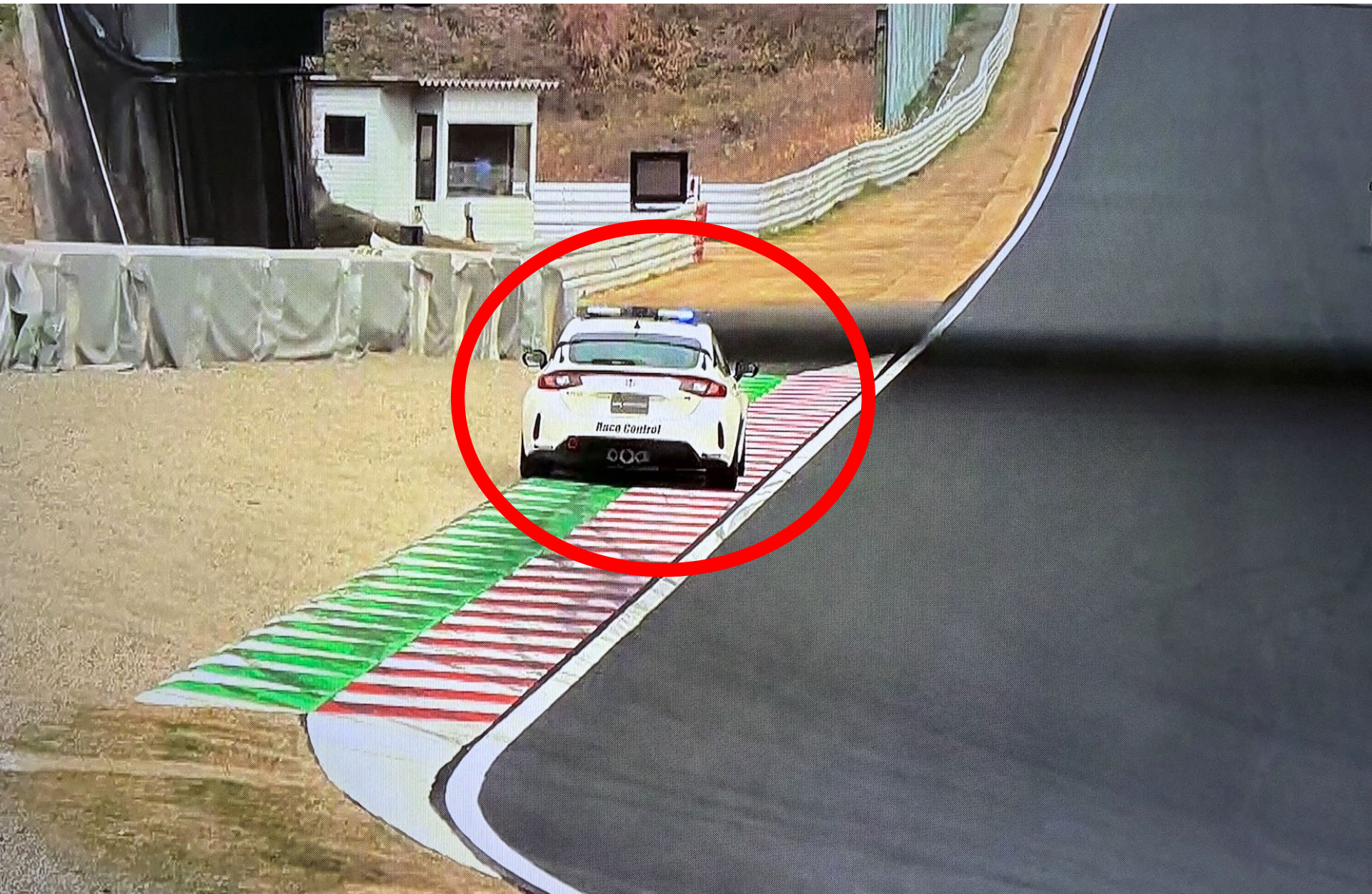
# ■トラックリミットについて

○ 重点監視ポイント

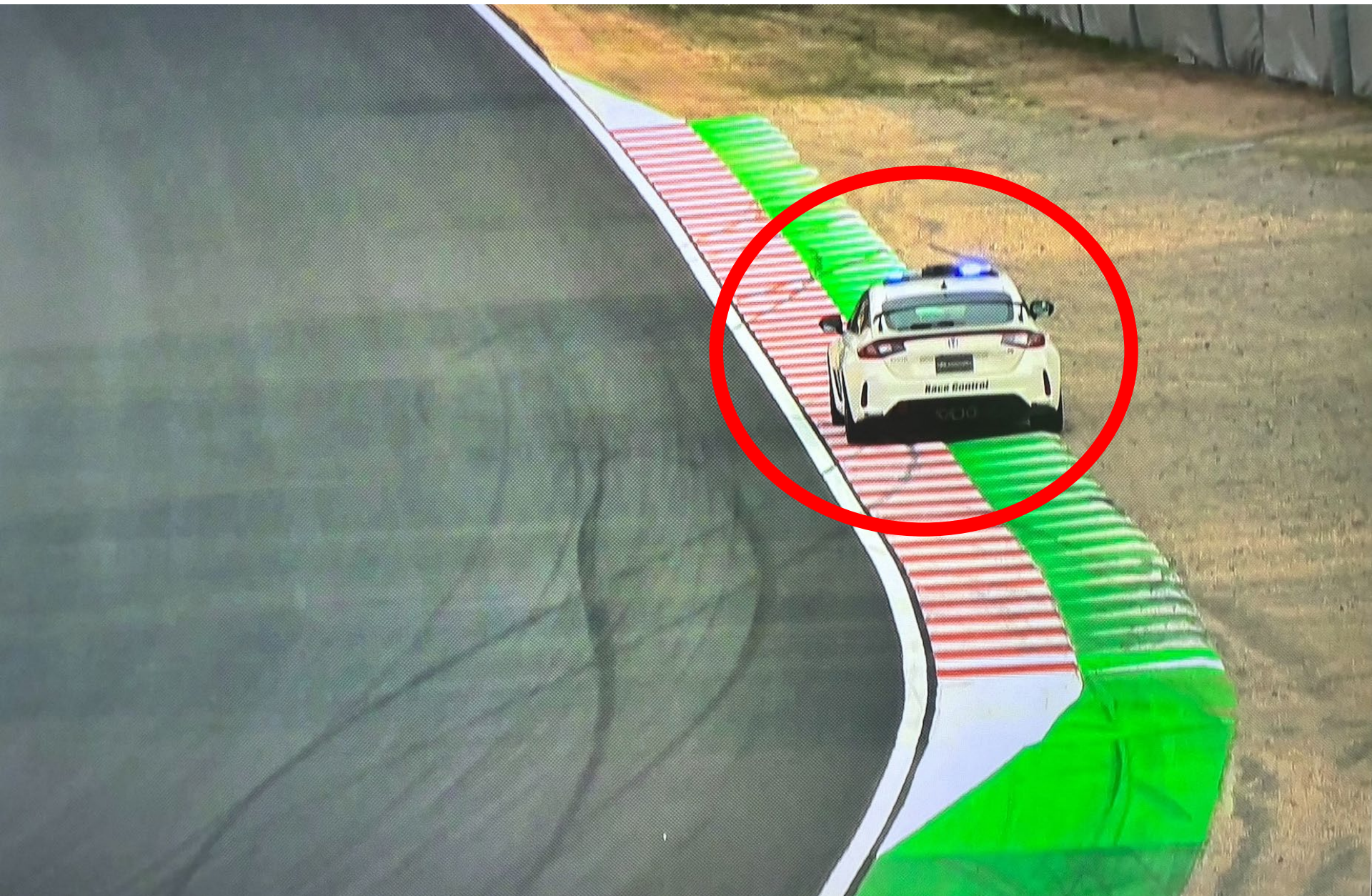


SUZUKA CIRCUIT

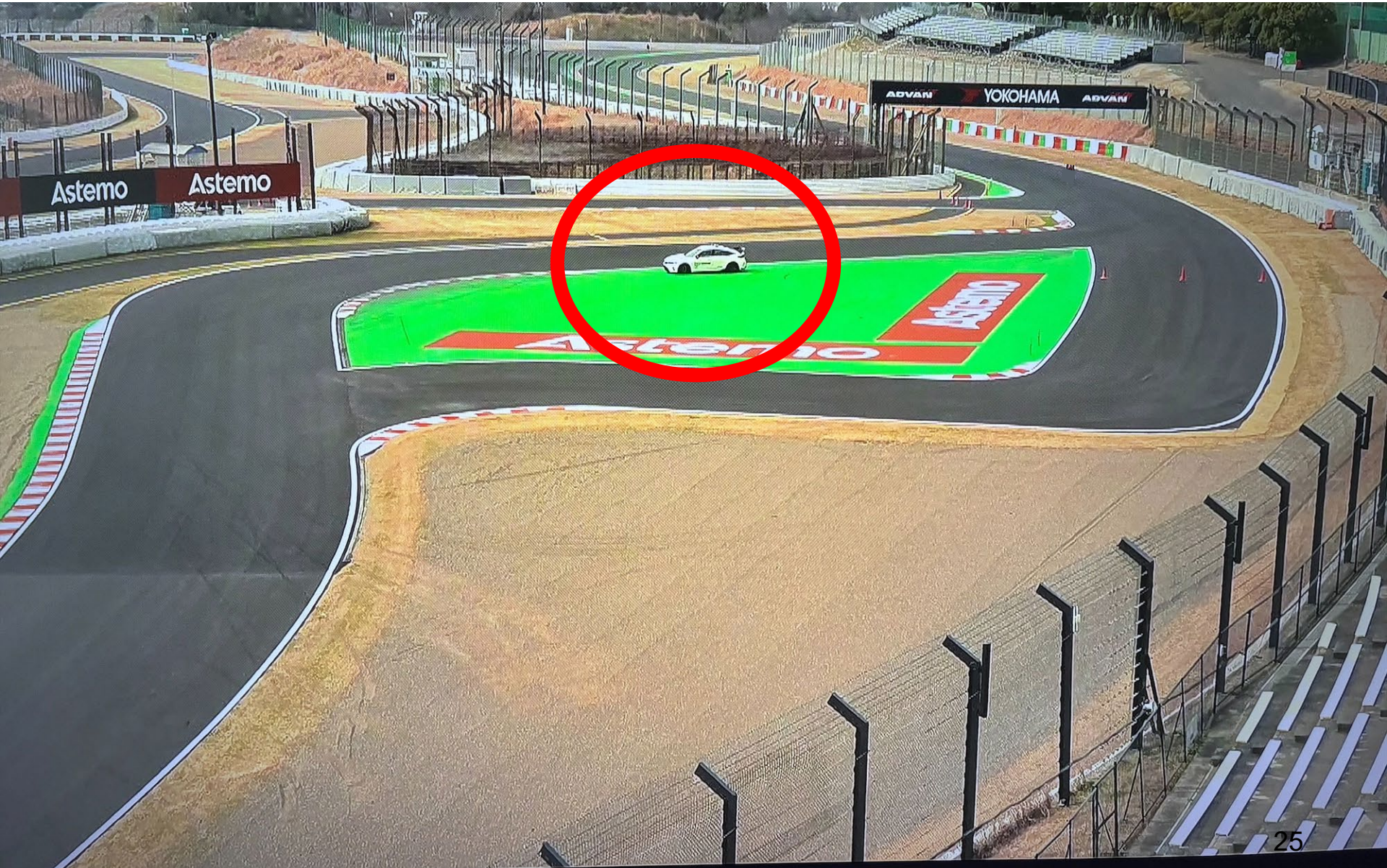
# ■トラックリミットについて (T9)



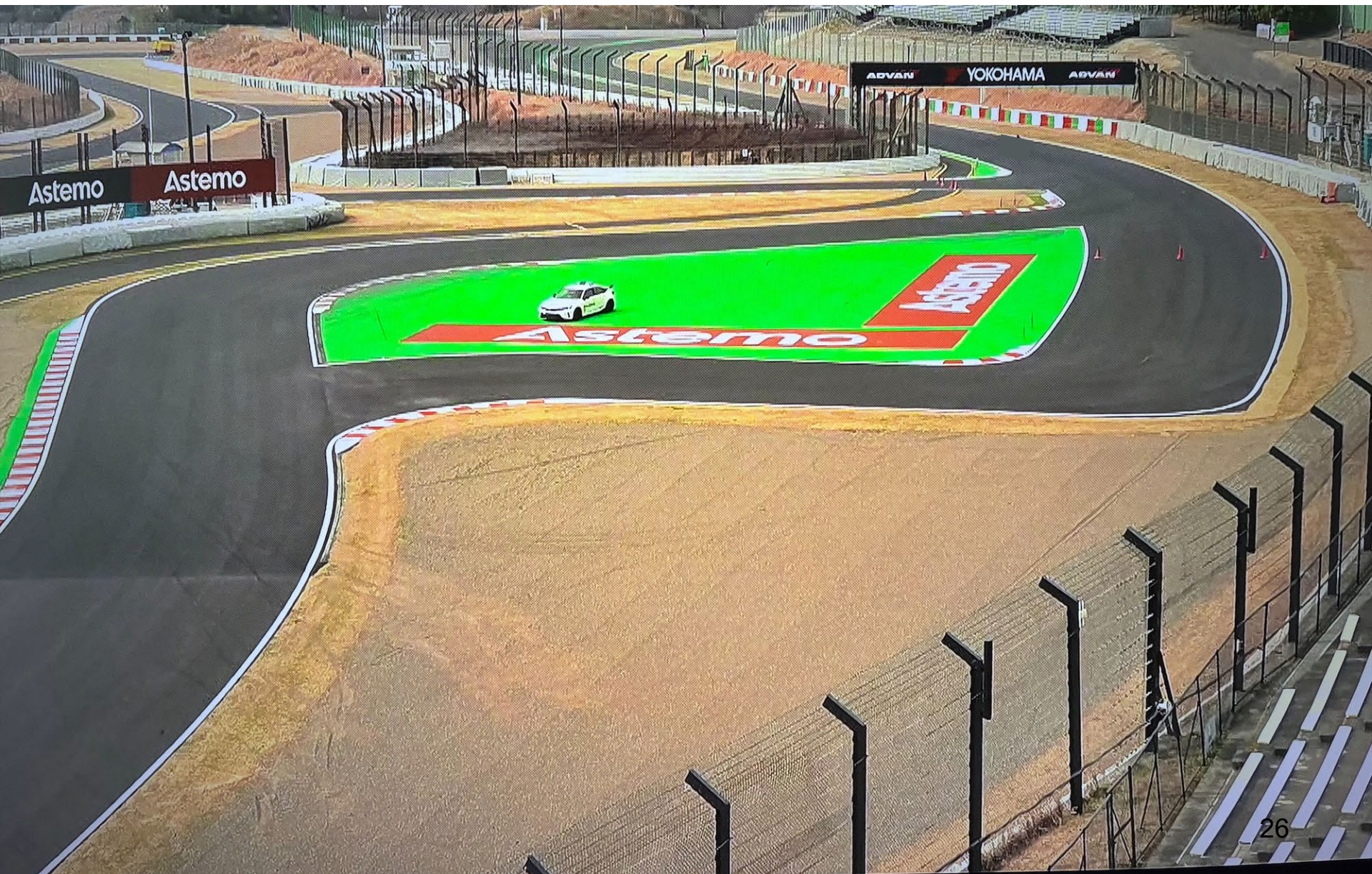
# ■トラックリミットについて (T14)



# ■トラックリミットについて(T16-17)

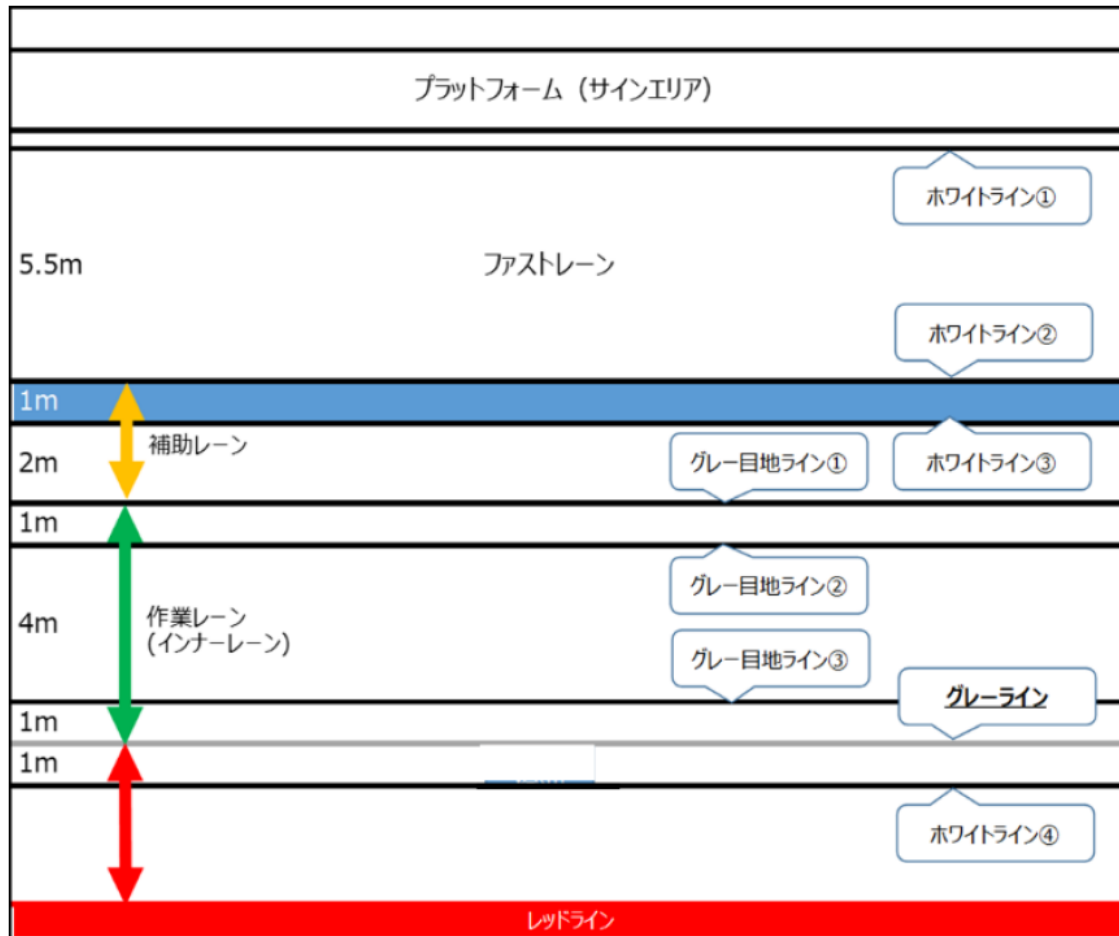


# ■コース復帰(T16-17)



# ■ 公式予選

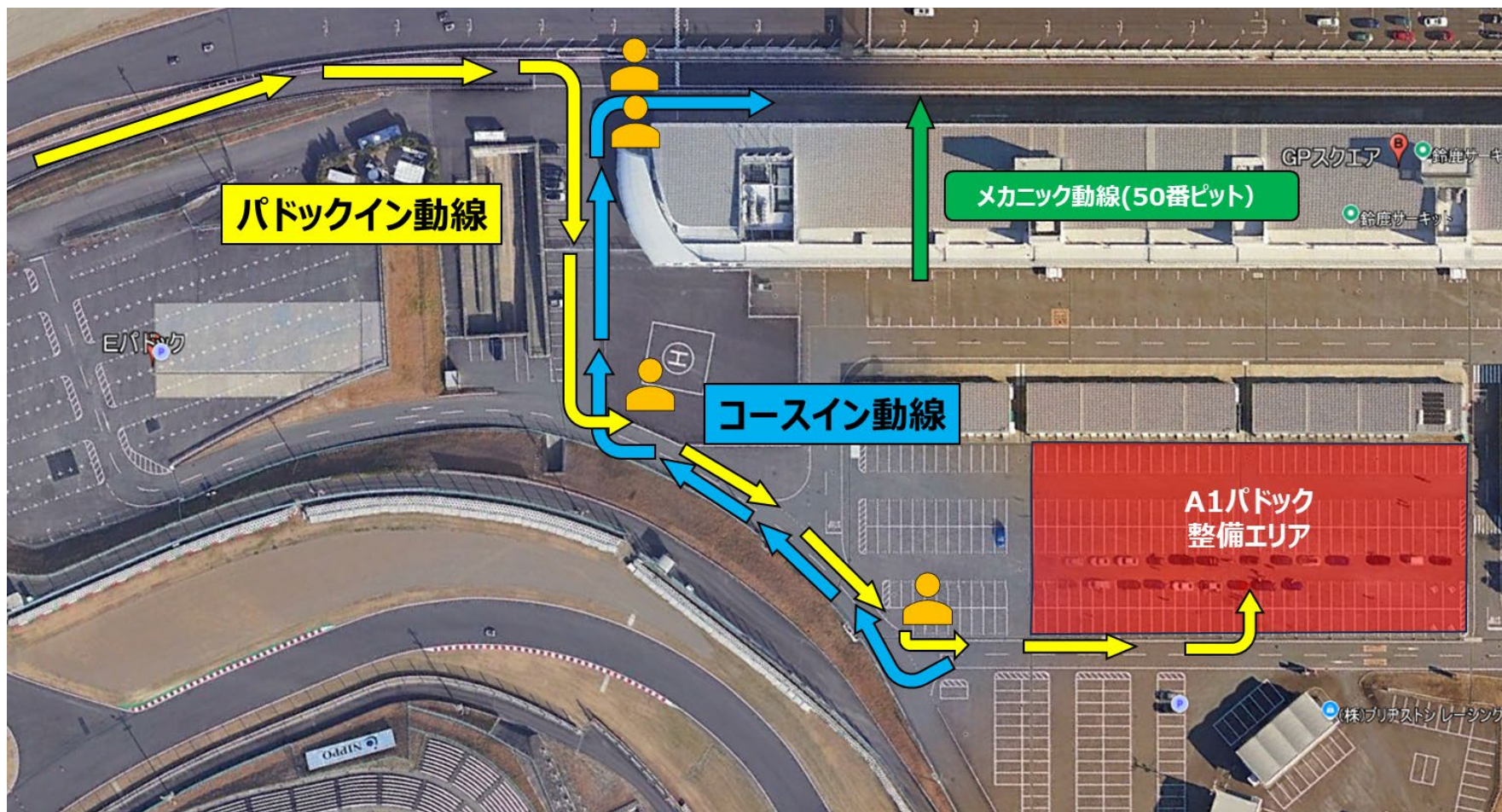
- ・A1パドックからの移動開始は走行開始7分前とする。



# ■ コースイン動線／パドックイン動線

## ■ INFORMATION No.7 参照

オフィシャルの指示に従い移動してください。



# ■ グリッドボード

130R出口、コース右側の15.5番ポストから  
グリッドボードを提示いたします。



[GRID]

Post 15.5

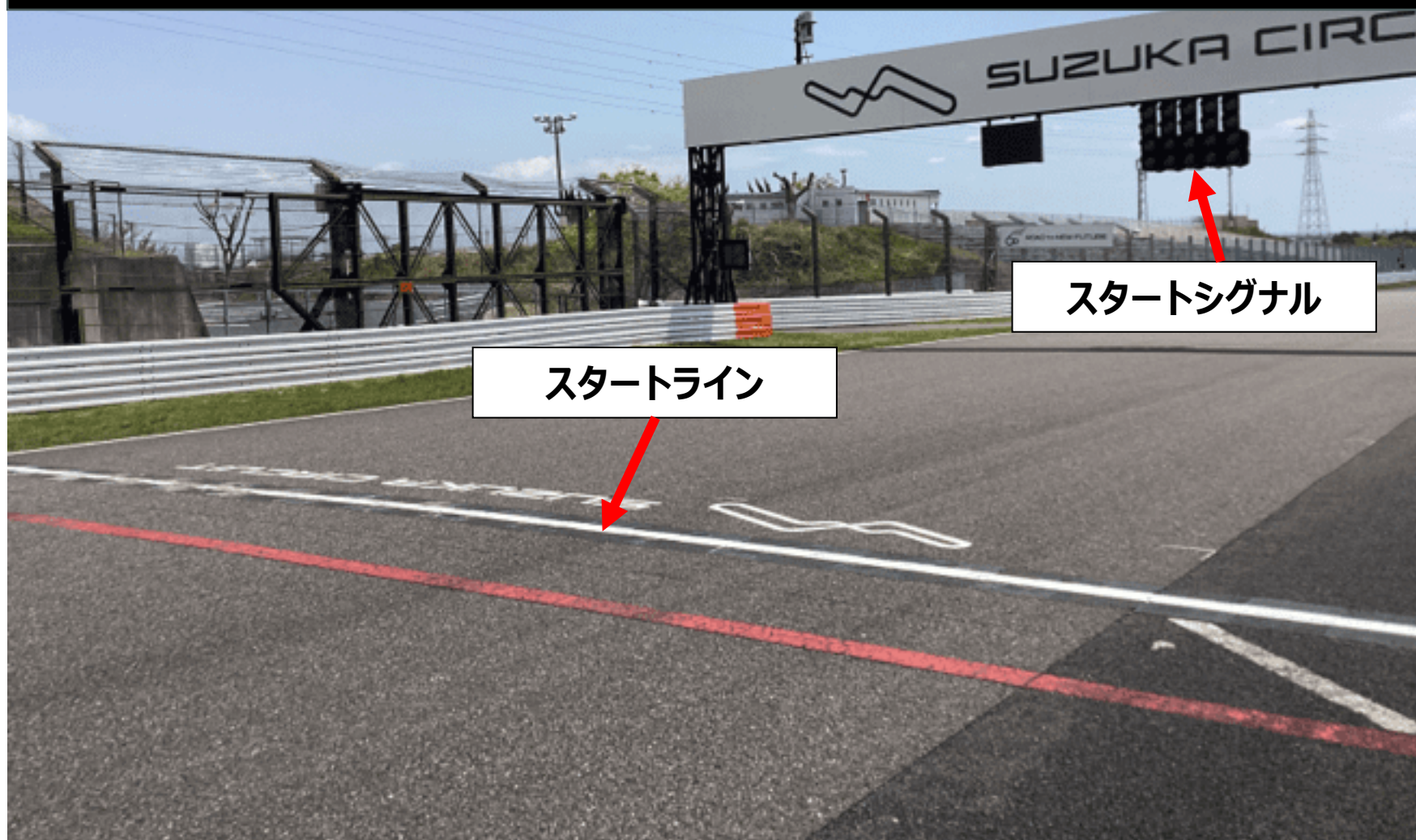
# ■ グリッドボード



# ■決勝スタート(ローリングスタート)

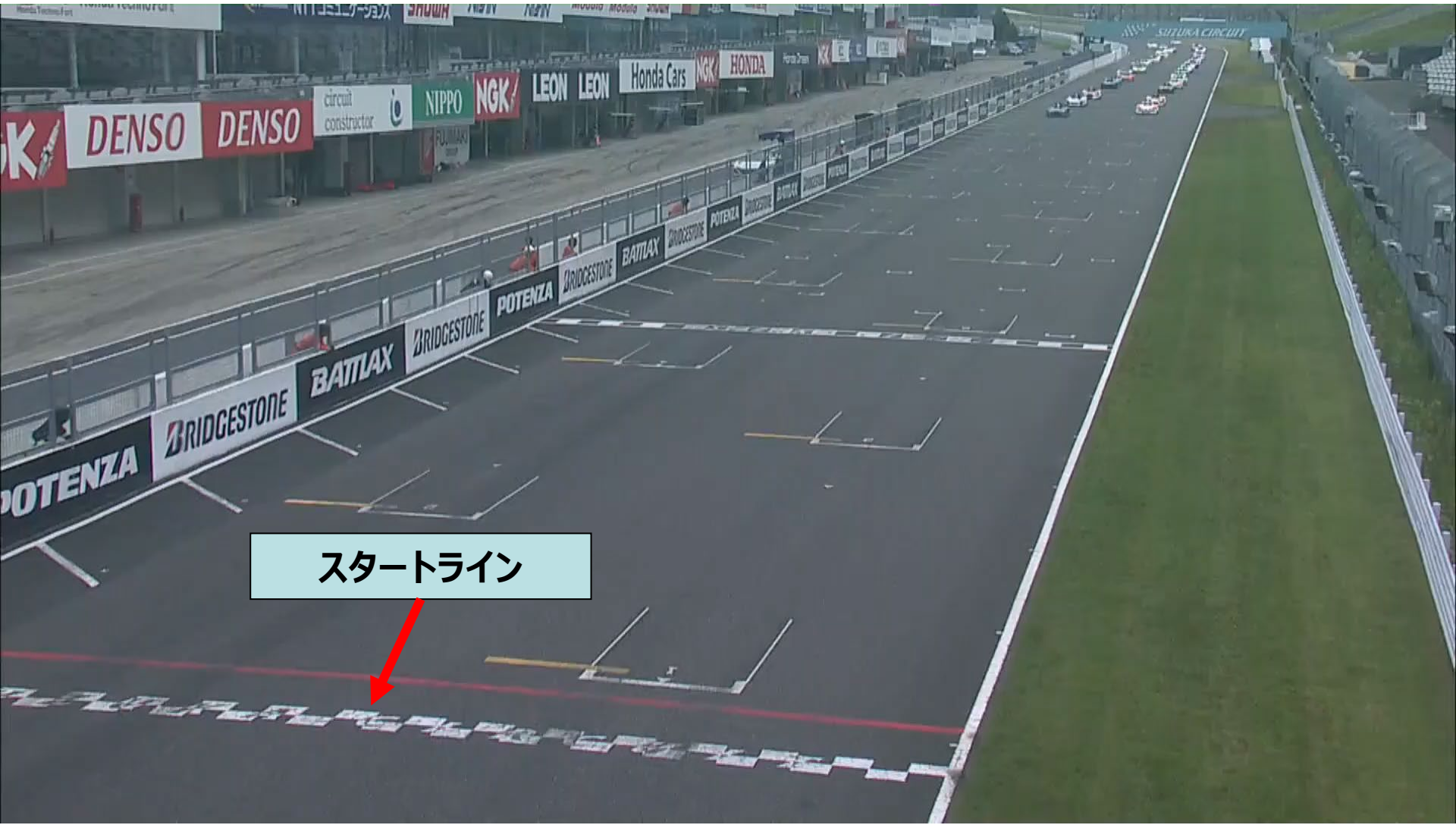
※スタートラインを通過するまで追い越し禁止

スタート信号が合図されるまで、70~80km/hで  
自身のスターティンググリッドボックスの列上をはみ出さずに走行すること



# ■決勝レース 参考スタート映像

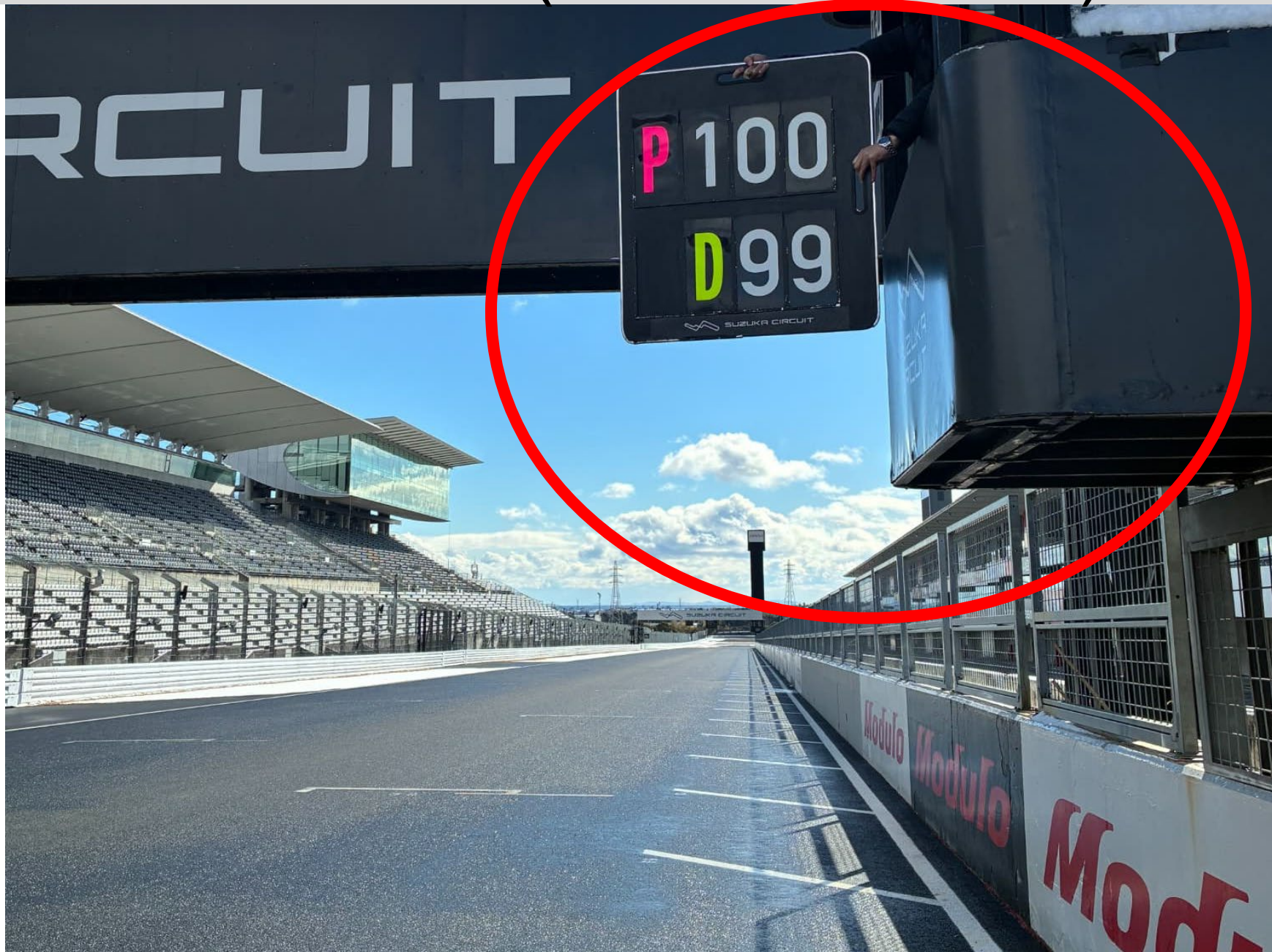
※スタートラインを通過するまで追い越し禁止



# ■ペナルティボード



# ■ペナルティボード(メインフラッグ台)



# ■ペナルティストップエリア



# ■タイム加算ペナルティ



# ■決勝レース中の接触

- ・決勝レース中の接触行為については、競技規定に基づきシリーズポイントは与えられない。

ただし、接触した相手が決勝レース以降にタイムペナルティ（降格）以上の罰則を課せられた場合には、全ての得点が与えられる。

また、この判定に関する抗議は受け付けられない。

# ■ チェッカーフラッグ



**チェッカー後すぐに減速に入らないように注意**

# セーフティカー : CIVIC (黄)



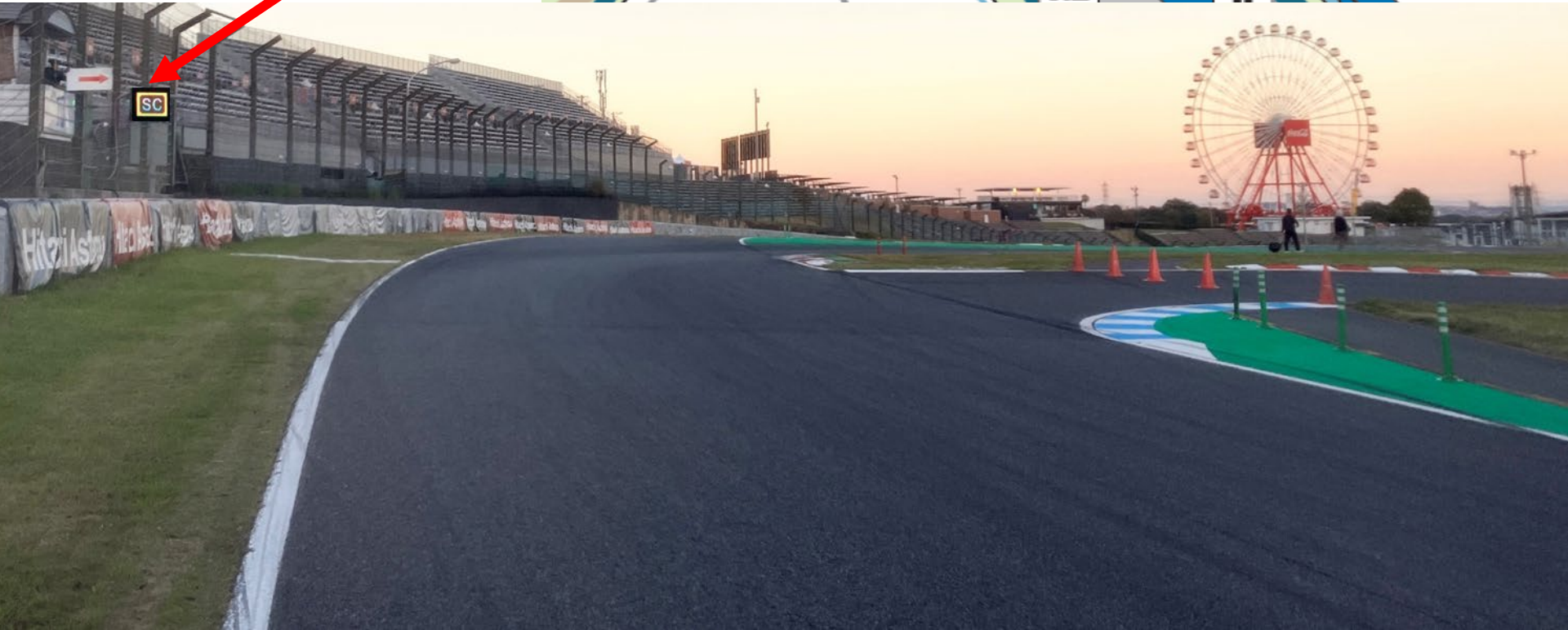
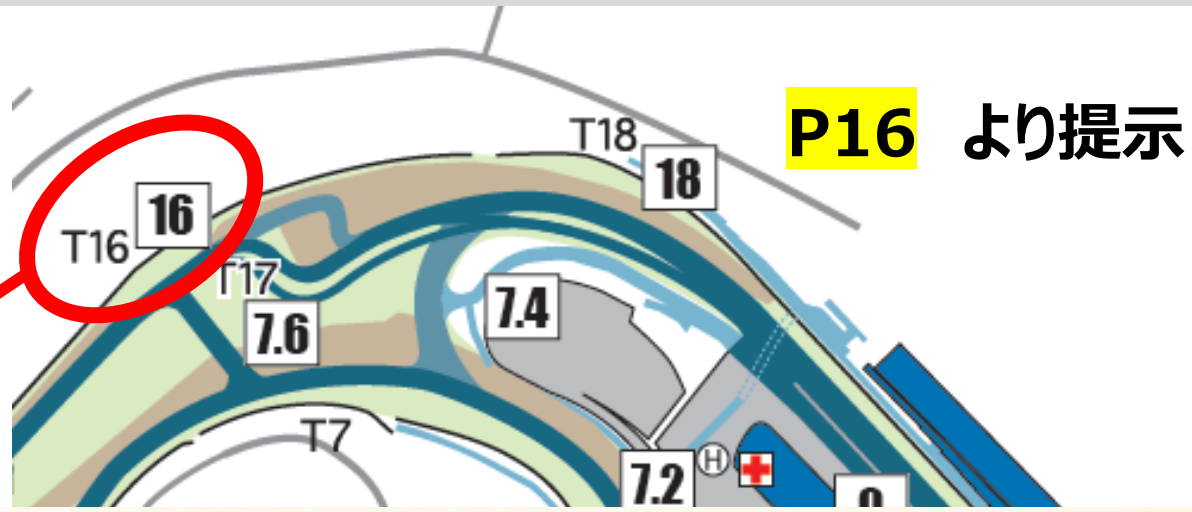
# 【映像】SC



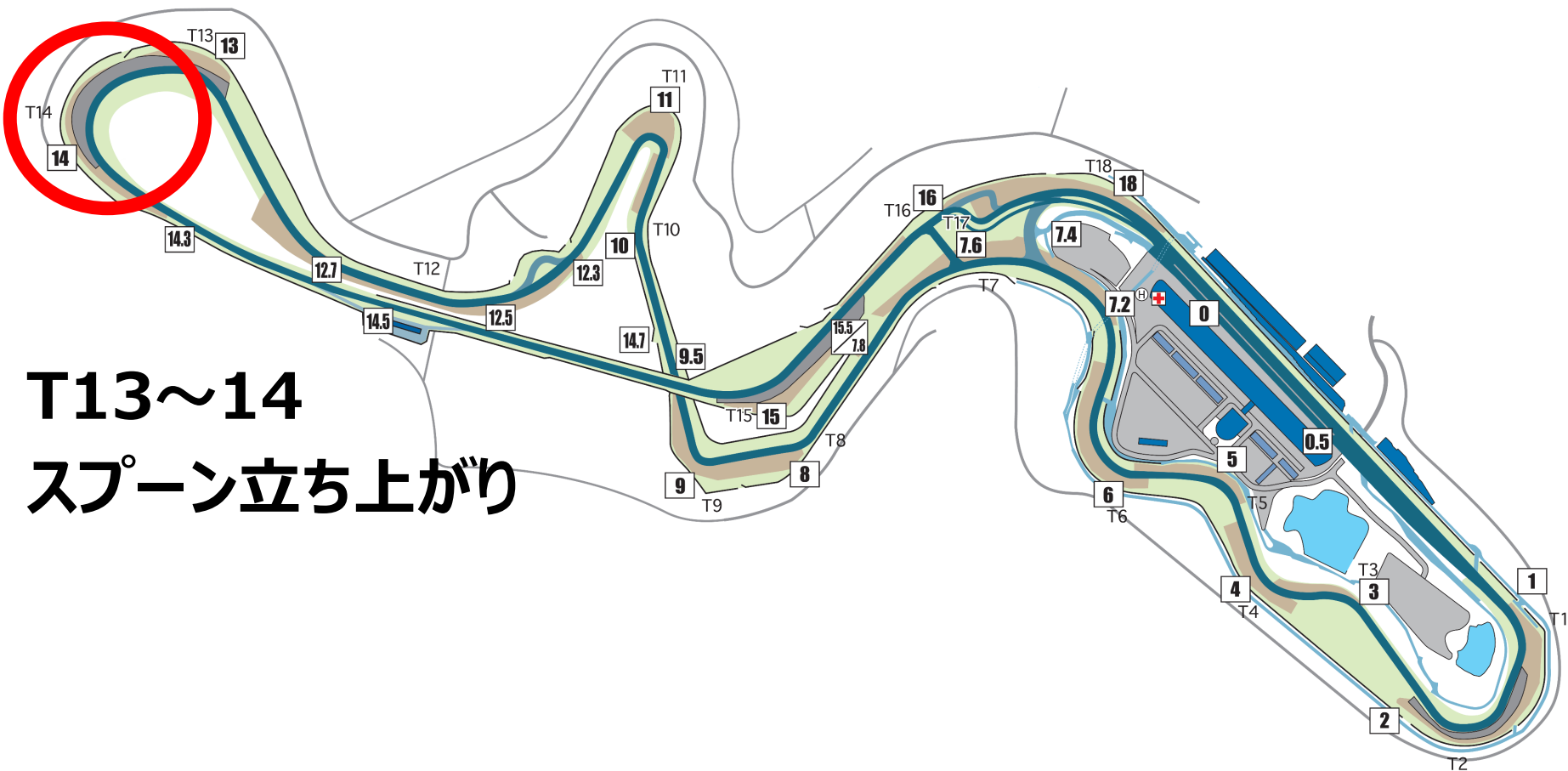
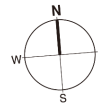
# 【映像】SC（黄旗併用）



# SCピットレーン通過時の矢印ボード



# ■SCイエローライト消灯場所の目安



**T13~14  
スプーン立ち上がり**

# ■ スタートラインとゴールライン



ゴールライン/コントロールライン

計時ライン

非競技化(SC)終了地点

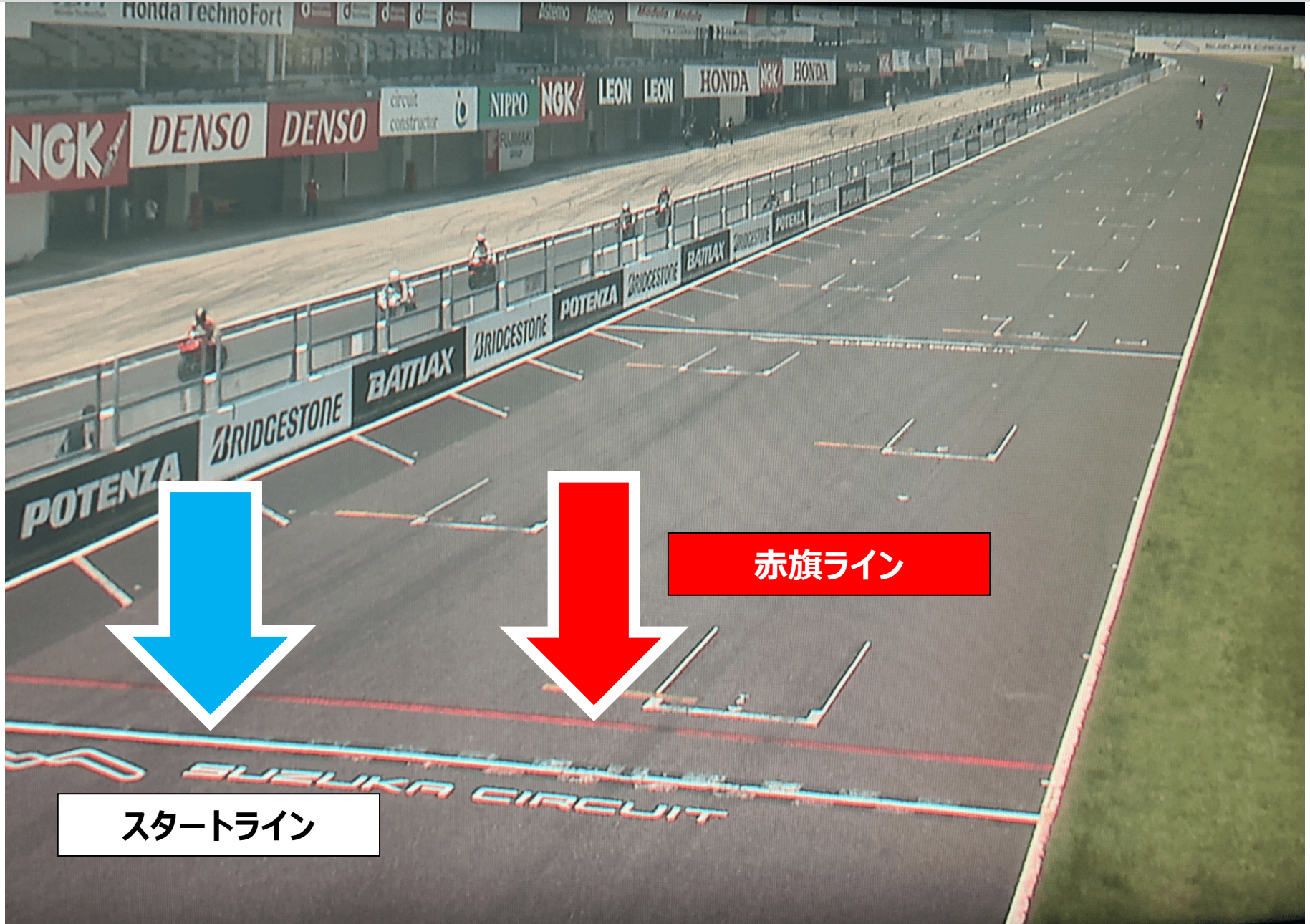
スタートライン

赤旗ライン

# ■ スタートライン / 赤旗ライン



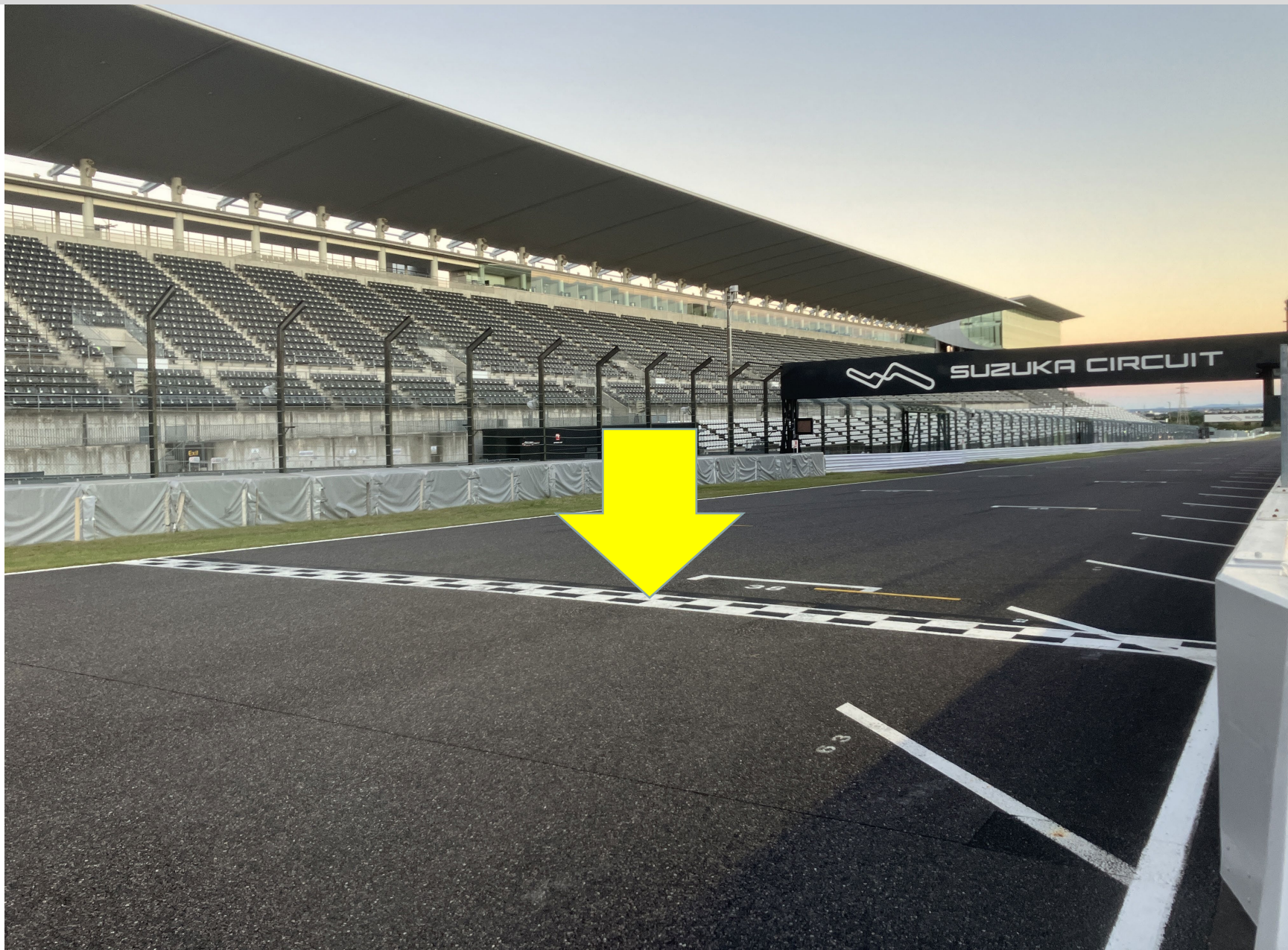
# ■ スタートライン / 赤旗ライン



スタートライン

赤旗ライン

# ■コントロールライン(非競技化終了地点)





ロードスター・パーティレースⅢ  
ジャパンツアーシリーズ 第3戦

**Drivers' Briefing**

**END**

# ■田中 哲也 レーシングアドバイザー

## <主なレース・モータースポーツ活動歴>

1996年～2002年 GT500クラス参戦 (優勝2回)

1996年～1999年 フォーミュラニッポン参戦 (最高位4位)

ニルブルクリンク24時間レース12回出場 (最高位総合5位)

2006年 スーパー耐久 ST-1クラス (全勝チャンピオン)

2015年 スーパー耐久 ST-3クラス (チャンピオン)

2023年 スーパー耐久 ST-3クラス (最高位1位)

2014年～2017年 スーパーGTゲイナー (監督)

2018年～2019年 スーパーGT (DSO)

2020年～2023年 スーパーGTマックスレーシング (監督)

2024年 スーパーGT Dステーションレーシング(スーパーバイザー)

2024年 スーパー耐久 ST-3クラス参戦

2025年 スーパー耐久 ST-1クラス参戦

デイトナ24時間レース 参戦

ドバイ24時間レース 参戦

全日本ツーリングカー選手権 参戦

日産 R35 GT-R 開発ドライバー



田中 哲也  
(タナカ テツヤ)

# ■安田 裕信 レーシングアドバイザー

## <主なレース・モータースポーツ活動歴>

- 2001年 全日本カートFSAクラスチャンピオン  
鈴鹿CIK-FIAカートレース 優勝
- 2002年 鈴鹿レーシングスクールSRS-Fスカラシップ獲得
- 2003年 フォーミュラドリム シリーズ2位
- 2004年 フォーミュラドリム シリーズ2位
- 2006年 フォーミュラチャンレンジジャパン シリーズ3位
- 2008年 全日本F3選手権 シリーズ4位  
SUPER GT300 シリーズチャンピオン
- 2011年 全日本F3選手権 シリーズ2位
- 2014年 SUPER GT500 シリーズ6位
- 2015年 SUPER GT500 シリーズ2位
- 2018年 SUPER GT300シリーズ5位
- 2019年 SUPER GT300 シリーズ3位
- 2020年～2023年
- 2025年 SUPER GT&スーパー耐久参戦



安田 裕信  
(ヤスダ ヒロノブ)

カートチーム『HIROTEX RACING』、  
マネジメント会社『HIROTEX MANAGEMENT』を運営し、  
若手の育成に取り組み、多くのドライバーを出世へと導いている。

# ■ 佐藤 公哉 レーシングアドバイザー

## <主なレース・モータースポーツ活動歴>

- 2005年 渡英、BMWのジュニアドライバースカラシップを獲得
- 2006年 フォーミュラBMWイギリス選手権で四輪デビュー
- 2007年 フォーミュラBMW選手権 1勝、シリーズ5位
- 2008年 FCJ参戦シリーズ2位
- 2009年 全日本F3Nクラスシリーズ2位
- 2010年 全日本F3Nクラスシリーズ4位、マカオF3参戦
- 2011年 ユーロF3参戦シリーズ10位、マカオF3参戦
- 2012年 ドイツF3参戦シリーズ3位
- 2013年 AUTO GP世界選手権シリーズ2位、  
ザウバーF1チームリザーブドライバー
- 2014年 GP2参戦、AUTO GP世界選手権チャンピオン
- 2015年～現在 SUPER GT、スーパー耐久参戦中

- ・SUPER GT : HOPPY team TSUCHIYA
- ・スーパー耐久 : Team ZEROONE



佐藤 公哉  
(サトウ キミヤ)